



北海道大学総合博物館主催 卒論ポスター発表会の開催について（お知らせ）

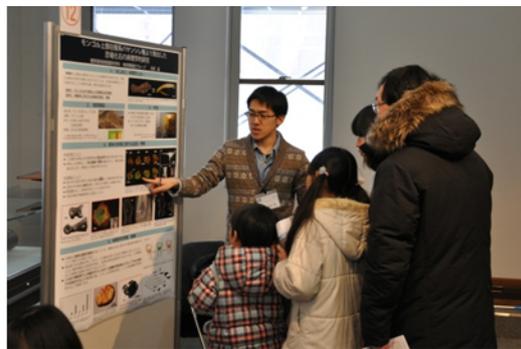
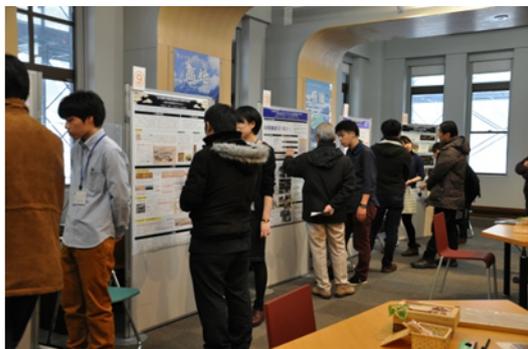
開催概要：

卒論ポスター発表会は、総合博物館が展開する独自の教育プログラム「ミュージアムマイスター認定コース」の一環として毎年開催しています。文系・理系の枠を超えて集まった北海道大学の学部 4 年生が卒業研究を 1 枚のポスターにまとめ、会場を訪れた方々に向けてわかりやすく発表します。

会期中に訪れた方々には審査投票していただき、最も投票数が多かった学生には来場者賞が授与されます。また、学内外から選定された審査員が「研究のクオリティ」「研究のオリジナリティ」「ポスターのデザイン」「コミュニケーション能力」の観点から評価し、最優秀賞を含む各賞を決定します。

本発表会では発表はもちろんのこと、広報や司会進行などの運営も学生が主体となって進め、授業や普段の学生生活では味わうことのできない貴重な社会体験の場となっています。

今年度は当館が休館中のため、今回に限り、インフォメーションセンター「エルムの森」で開催します。併設されているカフェを利用しながら、気軽に北大生の研究に触れることができる機会です。皆様の 1 票で来場者賞が決まります。ぜひインフォメーションセンター「エルムの森」にお越しください。



昨年度の卒論ポスター発表会の様子

発表者・ポスタータイトル：

1. 和久井彬実（農学部森林科学科）

「高山植物が低地に生える？—風穴地の環境が植生に与える影響—」

2. 後藤裕也（工学部環境社会工学科）
「函館市の伝統的建造物群保存地区制度に対する取り組み」
3. 日下 葵（理学部地球惑星科学科）
「オフィオライトからわかる地球の過去と未来—顕微鏡編—」
4. 池田敬登（農学部応用生命科学科）
「uORF を介したストレス応答に対する新しい知見
—植物はどのようにして迅速なストレス応答を行うのか？—」
5. 柳原千絵子（工学部環境社会工学科）
「北海道大学植物園バチエラー記念館の現況」
6. 玉置都華（農学部生物環境工学科）
「勾配がなくても水が流れる！？無勾配暗渠の排水特性と機能評価」
7. 町田義敦（文学部哲学・文化学コース）
「ピーテル・ブリューゲル（父）の風景表現に関する一考察
—《ナポリの港の景観》から見るブリューゲルの独自性と革新性—」
8. 河合玲奈（工学部環境社会工学科）
「札幌の歴史地図に表現された都市空間」
9. 田村紗彩（農学部生物資源科学科）
「北海道が重点保全する植物エンビセンノウを守るための生態調査と遺伝解析」
10. 青葉 桜（工学部環境社会工学科）
「トリノ工科大学建築学部の1970年代以降の建築教育の特徴」

※ポスタータイトルは変更する場合があります。

開催日時：2016年2月27日（土）・28日（日）10:00～16:00（最終日の投票は15:00まで）

※28日（日）15:30から表彰式を予定しています。

会 場：インフォメーションセンター「エルムの森」（札幌市北区北8条西5丁目）

※JR札幌駅北口（西出口）より徒歩7分

入 場 料：無料

申 込：不要

主 催：北海道大学総合博物館

注意事項：本学では、構内への車両乗り入れを規制しています。

バス・地下鉄等の公共交通機関のご利用をお願いします。

参考 URL：<http://www.museum.hokudai.ac.jp/highereducation/article/411/>

お問い合わせ先

北海道大学総合博物館（理学・生命科学事務部事務課 博物館担当）

TEL：011-706-2658 FAX：011-706-4029 E-mail：museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp